



赤羽だより

2月号



平成31年2月1日（金）

港区立赤羽小学校

児童一人一人が楽しいと感じる体育

校長 宮崎 直人

節分・立春が近くなり、暦の上では春が近付いてきていますが、厳しい寒さが続いているこの頃です。かぜやインフルエンザが全国的に流行しているようです。学校では、かぜやインフルエンザを予防するために、うがい・手洗いの徹底を継続して行っているところです。

さて、本校の教育目標である、○人や自然を愛し、豊かな心をもつ子（やさしい子）、○進んで考え、創意工夫する子（かんがえる子）、○心も体も健康な、元気な子（げんきな子）を実現するために、今年度も様々な教育活動を行ってきました。

その中でも、「げんきな子」の実現のために、本校は、基本方針として、「心と体の健康と体力向上のために、体育学習や食育の充実を図るとともに、オリンピック・パラリンピック教育を推進し、運動やスポーツに親しむ能力や態度を育成する。」として、基礎的な生活習慣の確立と健康な生活リズムの定着、マラソン、大縄集会、縄跳び月間、昼休みや放課後等の遊びなどを通した体力の向上、オリンピック・パラリンピックに関する学習などを進めています。現在、「縄跳び月間」を今月末まで行っていますが、子供たちは、体育や休み時間などに、縄跳びの練習をしたり、縄跳び検定を受けたりするなど、一生懸命に取り組んでいます。

そして、昨年度から校内研究として「体育」の研究を行っています。校内研究は、学校において、児童の教育のために、教職員が共同で行う研究です。児童の実態を捉え、より望ましい方向に育てるにはどうすればよいか、全ての教職員で考え、実践しています。講師として、日本体育大学教授で、元文部科学省教科調査官の白旗 和也（しらはた かずや）先生をお迎えし、毎回授業を見ていただき、ご指導をいただいています。

本校では、新しい学習指導要領に示されている、「全ての児童が、楽しく、安心して運動に取り組むことができるようにすること」に関わる研究を進めてきました。運動の得意な児童はもとより、運動が苦手な児童や運動に意欲的ではない児童にも運動の楽しさや喜びを味わわせ、運動することが好きになるようにするために、どのように単元を構成し、指導を工夫すればよいのか、どのような教材・教具を用いるとよいのかを考えて授業を行っています。

今年度は、研究テーマを「児童一人一人が楽しいと感じる体育」として、各学年及びひまわり学級で1回ずつ、計7回の研究授業を行っています。これまで、既に6回実施しました。授業の様子は、赤羽小学校のブログでも紹介しています。授業で取り上げている様々な運動について、子供たちが、笑顔で一生懸命に取り組む姿を見ていると、運動をすることが好きになってきていることを感じます。

また、今年度と来年度は、港区教育委員会の研究奨励校を受けて研究を進めています。今年の12月13日（金）には、研究発表会を行い、研究の成果などを発表する予定です。子供たちに運動の楽しさや喜びを味わわせ、ますます運動することが好きになるように、今後も研究を重ねてまいります。ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



書き初め展

書き初め会では、1・2年は硬筆、3年以上は毛筆に取り組みました。1・2年は姿勢や書き順に気を付けて、一字一字丁寧に書くように頑張りました。3年は「お正月」、4年は「元気な子」、5年は「希望の朝」、6年は「夢の実現」を書きました。伸び伸びとしたよい字が書けていました。書き初め展には、学校の児童だけでなく多くの保護者の方にも見ていただき、ありがとうございました。



避難訓練

生活指導 蓮佛 幹博

1月10日（木）に3学期最初の避難訓練を実施しました。今回の訓練は、「地震により火災が発生したため、二次避難場所である三田高校へ避難する」という設定で行いました。各クラスごと、担任の先生を先頭にして、

「㊟さない・㊦けない・㊧やべらない・㊨どらない」

の約束を守り、落ち着いて迅速に三田高校のテニスコートに避難することができました。

次回（2月）は予告なしで訓練を行います。近くに先生がいなくても、各自が適切に判断し、落ち着いて行動することを目指して行います。



なわとび月間の取組み

体育的行事委員会 神村 和輝

1月21日（月）から2月28日（木）まで「なわとび月間」を行います。児童の体力向上のために、「段階別なわとびカード」を使うことによって自らなわとび運動に取り組むようにさせ、体力づくりの日常化を図ることをねらいとしています。ここで、なわとび上達のポイントを三点紹介します。

- ・グリップの握り方は、掌が上を向くように軽く握ります。
- ・下を向かないで、足を伸ばしすぎたり、曲げすぎたりしないでジャンプします。
- ・ジャンプした後は、足の裏全体が地面につかないように着地します。

他にも技によって様々な留意点があります。全校児童で楽しく、体力の向上を目指します。



ひまわり学級 10か月の成長

ひまわり学級担任 古谷 岳史 辻 理恵子

今年度、去年から在籍している6名の児童と新入生1名、転入生2名を迎え、9名でスタートしたひまわり学級。上級生は下級生をリードし、その姿を見て下級生も上級生のよいところをまねしたり、互いに声を掛け合ったりしながら日々成長しています。

港区内の他の学校と交流しながら楽しむ合同行事にも学級が一体となって取り組んできました。合同遠足では、他の学校の友達と誘い合ってご飯を食べ、一緒に遊ぶ姿が見られました。合同移動教室に参加した4・5年生は、運動会が終わってから練習を続けてきた「赤羽ソーラン」をお楽しみ会で披露しました。他の学校の児童からの「ソーラン！ソーラン！！」の声を受けながら見事に踊り切ることができました。合同運動会では、学級の友達だけでなく、合同行事で仲良くなった他の学校の友達や卒業生を応援している素敵な姿が見られました。

国語・算数の教科学習では、学力別のグループ学習を行っています。それぞれが自分の課題に合った学習に意欲的に取り組んでいます。図工や音楽は、全員で取り組み、上級生が手本となって学習しています。各学期末には、2年生を招待して行う交流遊び「仲よし学習」をしています。「転がしドッチボール」や「じゃんけんすごろく」「はないちもんめ」など、全員で楽しめるゲームを考えて、司会やゲーム説明、始めや終わりの言葉を自分たちで行いました。

1月25日（金）は学級で遠足に行きました。上級生がまとめ役となってしながわ水族館に行き、楽しく活動することができました。迫力満点のイルカショーに皆で驚くなど、よい思い出を作ることができました。

4・5年生の成長はもちろんのこと、3年生も昨年より友達を見て声を掛け合いながら協力する力が付いてきました。日々成長していくひまわり学級にこれからも応援をお願いいたします。



図画工作作品展

図工専科 守安 幸子

港区の各小学校の代表児童による図工作品を集め、1月23日（水）～1月26日（土）の間、高輪区民センターで図画工作作品展が行われました。

版画・絵画・木工・工作など、様々な材料や方法で作られた沢山の作品で会場が埋め尽くされました。赤羽小の子どもたちも出品を目指し、よりよい作品にするにはどの様に工夫すればよいかを考え、授業で頑張る姿に心打たれました。どの作品にも考えや想いや気持ちがたっぷり込めており、観ているととても温かい気持ちになります。改めて子供のもっている力の偉大さを感じました。

図画工作作品展は毎年開催されます。次年度も開催されますので、足をお運び頂けると幸いです。



道徳授業地区公開講座

道徳担当 中澤 稔子

今年度から教科化された「特別の教科 道徳」の学習では、年間35時間の授業で選定教科書を使用し学習を進めています。

2月16日（土）に行います道徳授業地区公開講座では、本校が掲げる道徳教育の重点である「親切、思いやり」を全校のテーマとしています。2校時の道徳の授業では、各学級の児童の実態に合わせて担任が教材を選び、授業を行います。子供たちがじっくりと「親切ってどんな行動のことをいうのだろう。」「こんな時、どうしたら相手を思いやれるのかな。」と考え、意見を交流する姿を見ていただきたいと思います。

また、3校時に開かれる講演会では、「ベルナのしっぽ」の著者であり全日本盲導犬使用者の会 会長である郡司ななえ先生をお迎えし「共に生きる社会」をテーマにお話をいただきます。

貴重な機会ですので、是非ご来校いただき授業参観と、講演会にご出席いただきたいと思います。お待ちしております。



2月の生活目標

「みんなで使うものを大切にしよう」

生活指導部

学校には皆で共有し、使われているものが数限りなくあります。身近なところでは、クラスボールが挙げられます。休み時間アイテムとしては欠かすことのできないものですが、時折「それでいいの?」とってしまうような扱い方をしているときがあります。休み時間終わりのチャイムが鳴ると突然ボールの押し付け合いが始まってしまうことがありました。さっきまでは「ヘイヘイ」とボールを求める声が響いていたのに、いきなり、ボールは厄介物であるかのようにでした。このような片付け方をしている、ボールが見当たらなくなってしまうこともあるかもしれません。

学校に限らず、人間社会では共有するものが数多くあり、それを利用することで社会は成り立っています。「私有物は大切に使うが、共有物はどうでもいい。」このような考えが横行したら、社会はとんでもないことになってしまいかねません。

いずれ社会を背負って立つ子供たちです。公共を重んじる心は欠かすことのできない心です。そのためには我々大人の立ち振る舞いもとても重要です。今一度、自分の振る舞いを見つめ直し、手本となる行動をとれるようにしていきたいと考えています。そのことが子供たちの最高の教育になると思います。今月の目標は「みんなで使うものを大切にしようです」社会の一員として当然身に付けるべき「公共を重んじる心」をしっかりと育てていきたいと思っています。ご家庭でも心に留めていただけると幸いです。



「季節は春を迎えます」

副校長 石渡 靖

2月3日が節分、4日が立春と暦の上では春を迎えますが、まだまだ乾燥と寒い日が続きます。このところ、次々に区内の小学校、中学校からインフルエンザによる学級閉鎖の知らせが届きますが、現在のところ、赤羽小学校ではインフルエンザによる学級閉鎖はありません。子供たちには春の進級、進学に向けて、しっかりとまとめの期間を過ごしてほしいと願っています。

さて、全豪オープンテニスで、大坂なおみ選手が優勝するという嬉しいニュースが飛び込んできました。このところの日本人スポーツ選手の各方面での活躍は目覚ましく、いよいよ来年に迫った、東京オリンピックでの活躍が期待されます。

赤羽小学校の子供たちも、何事にも進んで挑戦し、夢に向かってあきらめずに努力する姿勢を身に付けてほしいと思います。

2月の行事予定

日	曜日	学校行事・予定等
1	金	
2	土	2分の1成人式(4年)
3	日	
4	月	委員会
5	火	避難訓練
6	水	安全指導
7	木	薬物乱用防止教室(6年)
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	建国記念の日
12	火	ブラインドサッカー(5・6年)
13	水	体育朝会
14	木	
15	金	社会科見学(5年)
16	土	道徳授業地区公開講座 学校公開
17	日	
18	月	クラブ
19	火	縦割り班活動(昼休み)
20	水	音楽朝会 研究授業(5年2組のみ5時間授業)
21	木	
22	金	Enjoy Music プロジェクト(4年) 新1年生保護者会
23	土	
24	日	
25	月	幼稚園体験授業・体験給食(1年) クラブ
26	火	
27	水	
28	木	なわとび月間(終) 保護者会(ひまわり・6年)

※ 天候等により、予定を変更することがあります。
詳しくは、学年だより・学級だよりをご覧ください。

PTA本部からのお知らせ

以下の件につきましてメールメイトで配信を予定しております。未登録の方は、玄関主事室前に置いてある印刷版をご確認お願いいたします。

- ①次年度本部役員候補者のお知らせ
 - ②年度末総会のお知らせと委任状について
- お問合せ akabane.pta@gmail.com

メールメイトの登録はこちら

